

回答の中で「進ガP〇」と表記されているものについては、「進学ガイドブック」の該当ページに詳しく掲載されていますので、ご参考になさってください。「進学ガイドブック」はWEB上でもご覧いただけます。→ [https://www.seikei.ac.jp/jsh/upload/jsh\\_guidebook2021.pdf](https://www.seikei.ac.jp/jsh/upload/jsh_guidebook2021.pdf)

質問項目	回答
<p>&lt;入試関連&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般入試の問題出題傾向を教えてください。</li> </ul>	<p>「進ガP30～32」。第1回と第2回の問題の難易度は同じくらいにしていますが、倍率が違うので合格最低点には差がある場合があります。</p>
<p>&lt;クラブ活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブの種類及び活動日数、入部率はどのようになっていますか。</li> <li>・高校生と一緒にいるクラブはありますか。</li> </ul>	<p>中学校の運動部は12クラブ、文化部は14クラブあります。活動日数は週に4日以内となっています。入部率は年によって違いますが、おおよそ90%です。</p> <p>高校生と一緒にいるクラブあまり多くはありませんが、運動部ですと剣道部、文化部ですとストリングス部や吹奏楽部などがあります。クラブの特性に合わせて中高一緒に活動できるクラブは行っていますが、大半のクラブは出場する大会が異なるため高校生とは別で活動しています。</p>
<p>&lt;学校・生徒の雰囲気やルール&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の雰囲気と校風について教えてください。また、成蹊小学校から入学する生徒も含めてクラス編成はどのように行われますか。</li> <li>・携帯電話の持ち込みルールはありますか。</li> <li>・中学生の学食利用はできますか。昼食について教えてください。</li> <li>・塾に通う生徒は多いですか。</li> <li>・不登校の割合や対応について教えてください。</li> </ul>	<p>多様な個性を持った生徒が、のびのびと生活しながら、社会性を身につけてゆける学校です。たくさんの教員や生徒達と接する中で、自由の良さとしきりも学びます。成蹊小出身者と受験を経て入学した生徒は1クラスにほぼ、半数ずつ、それぞれの良さを認め合える和やかな雰囲気です。</p> <p>現在のところ、中学生の携帯電話の持ち込みは原則禁止です。状況に応じて許可制をとっています。高校では、マナーをわきまえて持ち込みは自由になっています。</p> <p>学食は、高校生のみ使用可です。ただし、パン販売と食堂でつくる日替わりメニューのランチボックスは、当日生徒ホールの売店で予約購入できます。</p> <p>授業内容的には、塾に通う必要はありません。自宅学習の習慣を定着させるため、または、中学受験からの習慣の継続として、通わせているご家庭はあるようです。</p> <p>学年によって状況は変わりますが、学校に全く登校できない不登校生徒は数人いるかいないかです。保健室登校、カウンセラーの常駐、担任団と教科担当者の密な連絡によって、人間関係や授業のフォローをしています。</p>
<p>&lt;通学について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車通学と徒歩通学の範囲と吉祥寺駅からの所要時間を教えてください。</li> <li>・遠方から通学する生徒はいますか。</li> </ul>	<p>自転車通学については、「進ガP53」Q7をご覧ください。近隣の駅からの自転車利用は認められていません。吉祥寺駅から徒歩で通学する場合の所要時間は約20分です。</p> <p>通学時間は1時間程度が一般的ですが、電車やバスの接続の関係で、2時間かけて通学している生徒もいます。</p>
<p>&lt;授業・補講について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業後、補講を行うなど、能力別に対応していただけますか。</li> <li>・英語の授業はどのように進みますか。</li> <li>・水泳の授業はありますか。</li> </ul>	<p>質問等は随時受け付けており、個別に対応をしています。</p> <p>英語の授業については「進ガP8」、または以下のリンクをご覧ください。  <a href="#">→成蹊LIFEvol.5 英語教育における多彩な取り組み。</a></p> <p>中学1年生から高校3年生まで、6月中旬～7月初旬にかけて水泳の授業を行っています。特に、中学1年生と2年生は授業回数を多く設定し、泳ぎの基本が身につくように指導しています。</p>

<p>&lt;高校卒業後の進路について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成蹊大学への推薦枠を確保しながらの他大学受験は可能でしょうか。</li> <li>・文系・理系の割合やクラス分けについて教えてください。</li> </ul>	<p>成績上位者は、成蹊大学への推薦資格を維持しながら他大学を受験できる「内推併願制度」を利用することができます。</p> <p>進路別によるホームルームクラス編成は行っていません。高校2年で文系・理系のいずれかのコースを選択し、さらに高校3年で、文系8コース、理系10コースの中から自分の進路に適した1つを選択します。</p> <p>文系・理系の人数比についても、本人の希望を尊重するため、特に決まりはありません。</p>
<p>&lt;夏期・冬期休暇中の過ごし方について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別講座や補講はありますか。</li> </ul>	<p>制度としての夏期講座や補講はありません。個人的に教員に依頼して校内で学習を指導されている生徒はおります。また、ほとんどの部活動で合宿を行っています。</p>
<p>&lt;留学について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な留学制度と海外での活動内容を教えてください。</li> </ul>	<p>長期留学制度として、〔アメリカ〕セントポールズ校やチョート・ローズマリー・ホール校、〔オーストラリア〕カウラ高校との交換留学制度があります、中学3年生から高校2年生までが対象です。</p> <p>独自の短期留学制度としては、アメリカ、イギリス、オーストラリア、デンマーク、スウェーデンなどの学校があります。このうち、中学3年生から応募できる制度としてカリフォルニア大学デービス校やチョート・ローズマリ・ホール校、カウラ高校などがあります。</p> <p>中学生対象の希望者プログラムとして、アメリカのボーディングスクールの中学校での夏季サマープログラム（中学2、3年）や日本での英語漬けの生活体験「イングリッシュシャワープログラム」（中学1年）も用意されています。</p> <p>詳細は「進ガP12～13」。</p>
<p>&lt;帰国生について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰国生編入試の内容、難易度、準備をする際のアドバイスをお願いいたします。</li> <li>・帰国生枠は試験はどのようなかたちでされているのですか？</li> <li>・国際学級入試にも入試対策説明会はあるのでしょうか。</li> <li>・国際学級以外の帰国生は普通のクラスに入って一緒に勉強することになりますか？</li> </ul>	<p>国際学級入試に準ずる内容ですが、検定教科書（中1）の内容も含めます。たくさん読み、まとまりのある文章を書けるようにしておいてください。「進ガP35」。</p> <p>2月1日に国語・算数の試験の後、面接を行います。「進ガP33」。</p> <p>ありませんが、7月18日の帰国生対象Web説明会で、出題担当者から試験について説明をします。「進ガP35」。</p> <p>はい。英語の授業については帰国生向けの特設の授業があります。（希望選抜制）「進ガP8」。</p>
<p>&lt;保護者の海外転勤に伴う異動について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在学中に保護者の海外転勤に同行することはできますか。</li> </ul>	<p>1学期間通学すると、保護者の海外転勤へ一緒に行くことができる「特別退学制度」があります。中高6年間のうち3年間利用できます。</p>
<p>&lt;ワンキャンパスでの一貫教育について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生等の先輩と交流する機会はありますか。</li> </ul>	<p>中大連携の一つとして行っている活動が、中学3年生を対象とした成蹊大学ゼミ体験です。各分野の最先端の学問に触れる大学の学びを中学生のうちから体験することができます。また、高校では研究室見学会や講演会を実施しています。さらに高校3年生では大学の正規の授業を先取りで受講することができます、成蹊大学に進学後には単位認定される制度もあります。</p> <p>クラブ活動では成蹊大学に通う卒業生が指導員として指導に当たっているクラブもあります。</p>

<p>&lt;ICTについて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ICT教育への取り組みについて教えてください。</li> <li>生徒個々へのタブレット支給計画はありますか。</li> </ul>	<p>休校期間中にはMicrosoft365を1人1アカウント付与し、Web上での朝礼・面談や、家庭課題・授業動画の配信を行っています。分散登校が始まってからも、初回授業の注意点やHR連絡なども、このアプリケーションを用いて行っています。また、以前から教員へはタブレットが支給され、授業で活用する機会も多くあります。</p>
<p>&lt;イベント情報について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後のイベントや申し込み方法について教えてください。</li> </ul>	<p>今年度のイベントについては、「進ガ」の表紙裏をご確認ください。開催の有無、申し込みについてはHPでお知らせいたします。</p>
<p>&lt;緊急時対応や安全対策について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な防災対策を教えてください。</li> </ul>	<p>「進ガP55」をご覧ください。備蓄に関しては、生徒全員に行き渡るよう、学園全体で管理しています。</p>
<p>&lt;コロナ対応について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2021年度入試への影響はありますか。</li> <li>校内や通学中のコロナ対策について教えてください。</li> <li>様々なインターネットツールの中から、この度のCOVID-19対応にMICROSOFT365を選んだ理由を教えてください。</li> </ul>	<p>2021年度入試の日程に関しては変更は予定していませんが、ソーシャルディスタンスを保つなど受験環境は変化があるかもしれません。また、学校説明会や文化祭なども、社会の情勢によって変更や中止になる可能性があります。</p> <p>校内では、生徒・教員共に手洗い・消毒を励行し、必ずマスクを着用しています生徒の机の消毒や貸し出した道具も毎日消毒しています。通学に関しては、6月22日時点で、混雑する朝夕のラッシュを避けるため短縮時間割を適用し、なおかつ半数ずつの分散登校をしています。また、登下校時には集団下校を避けるよう呼びかけ、バスを使用するのではなく吉祥寺駅や三鷹駅から徒歩での通学を励行しています。</p> <p>コロナ禍の長期化と、学習支援だけでなく生徒たちの生活面やメンタルサポート等のために、早急に個人面談やメールでの生徒からの質問対応などが必要だと考え、セキュリティがある程度担保され、成蹊大学での利用実績があるものとして、「Microsoft365」の導入を判断しました。</p>
<p>&lt;その他&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の活動や関わりについて、どのようなものがあるのか教えていただきたいです。</li> <li>学校として現在取り組んでいる課題、今後改善していきたいと思っている点を教えていただきたいです。</li> <li>WEB説明会を拝見させて頂いたあと、プロジェクトマッピングを拝見させて頂きました。とても素晴らしく感動し親子共々涙してしまいました。どのような経由でどなたが製作されたのですか？</li> <li>過去の生徒の輝き、例えば学園祭や体育祭あるいは生徒の発表会など是非映像を公開してほしい。本来は学校見学や授業見学などで生徒の輝きをみたいのだが今はそれがかなわないのでその代わりとして是非拝見させて頂きたいです。</li> </ul>	<p>お子さんだけでなく、保護者の皆様にも成蹊コミュニティーの一員としてご支援いただきたいと考えています。PTAの各種活動（たとえば制服などのバザーへの出品）、留学生ホストファミリーにご協力いただくほか、専門分野のご講演をお願いすることもあります。</p> <p>本校では、2012年に創立百周年を迎えるに当たって、いくつかの課題を設定しました。まず、少人数教育のさらなる充実、生徒の個性を發揮する多様な進路（進学）を実現するカリキュラムと指導体制の充実、多彩な国際理解プログラムの拡充、そして、教育環境の整備（校舎建て替え）といったものです。校舎建て替えは完了しましたが、そのほかの課題については、変化していく社会条件に応えるべく継続して取り組んでいます。</p> <p>2012年の学園創立百周年の記念企画の一つとして開催したイベントです。ご覧いただいたのとことで、ありがとうございます。学園の教育理念を小学生にも理解してもらえるように意識して制作されたものです。</p> <p>通常であれば、「学校説明会」と「蹊祭」の折に中学生・高校生が校内をご案内するキャンパスツアー、土曜午後のクラブ活動体験イベントなどを開催し、受験生と在校生との接点を作る機会としていますが、残念ながら現状では実施が困難です。ネット上で多くの生徒の画像を提供することについては生徒の個人的プライバシー保護の上で問題がないとはいえ、慎重に可能性を検討しているところで、何とぞご理解くださいますようお願いいたします。</p>